



ユトリエニュース

2025
3月号
NO.160

記念日カレンダー

これ知ってる?

めっちゃ旨レシピ

季節の話題

知っ得? 知っ得!

最近の太田建設

2025年3月・第160号



記念日カレンダー

3月24日 ～ 金座・銀座廃止 ～



明治2年2月12日（旧暦）金座・銀座が廃止されました。現在のグレゴリオ暦では1869年3月24日にあたります。「金座」と「銀座」は、江戸幕府の命令で金貨・銀貨の製造や発行を行っていたところで、現在でいうところのお金を造る「造幣局」と国の金融システムの中核を担う「日本銀行」の役割を果たしていました。

金座は1695（元禄8）年に江戸・本郷（東京都文京区）に鑄造所を開設。その他に京都や佐渡・駿府（現在の静岡市）・甲府に開設されました。これらは1拠点に集約されました。現在、金座のあった場所（現在の日本橋本石町）には、日本銀行本店が建っています。

銀座は1601（慶長6）年、京都・伏見（現在の伏見市）に、1606（慶長11）年には駿府に開設されました。その後、それぞれ京都（現在の京都市）、江戸・京橋に移転。さらに1800（寛政12）年に、この銀座2拠点は江戸・蛸殻町（現在の中央区日本橋蛸殻町）へ集約されました。

現在は廃止された金座、銀座ですが、その名残は地名に残されました。

京橋にあった「銀座」（東京都中央区銀座2丁目）は、現在のいわゆる「銀座」として、伏見の銀座は「京都市伏見区銀座町」として現在もその名が使われています。

ノートルダム大聖堂

これ知ってる?



2024年12月8日にフランス・パリのノートルダム大聖堂の一般公開が再開されました。2019年4月15日の火災から5年8か月での復活となりました。

ノートルダム（Notre-Dame）は、「私たちの貴婦人」という意味で、「聖母マリア」を意味します。パリのノートルダム大聖堂は、セーヌ川の中洲「シテ島」にあるローマ・カトリック教会の大聖堂です。1160年ルイ12世の治世の下、聖母マリアを祀る聖堂を建てる計画が始まり、ルイ9世の時代1250年頃に完成、ゴシック様式の代表的建築物です。1804年にナポレオンの戴冠式が行われ、ヴィクトル・ユーゴーの小説『ノートルダムのせむし男』の舞台としても知られています。

ノートルダムと名の付く聖堂は、フランス/パリ、ランス、シャルトル、アミアン、ルーアン、ストラズブール、アヴィニョンのドン、ル・ピュイ、ベルギー/アントワープ、トゥルネー、ブルージュ、ルクセンブルク/ルクセンブルク、カナダ/モントリオールとフランス語圏の各地に建てられました。

忘れてならないのは、沖縄県の首里城。2019年10月31日の火災から復元をすすめており、来年2026年秋ごろに復元が完成する予定です。

Panasonic Builders Group | パナソニックビルダースグループ

ユトリエホーム

ユトリエホーム

検索

（太田建設株式会社 テクノ事業部） メール: techno@yutoriehome.jp

フリニ
ダイヤル 0120-318-093 www.yutoriehome.jp

【本社】〒277-0861 柏市高田1313-4 TEL.04-7143-0506 FAX.04-7144-3345

太田建設はZEHビルダーです。



千葉県誕生
150周年



チーバくん

めっちゃ旨レシピ

春の行楽気分
～ 押し寿司 ～



これでもか！とい
うぐらいしっかり
押しましょう！
(写真の最上段は
少し押しが足りま
せんでした。)



《材料》 2人分

炊き立ての白米（硬め）	・・・2合
酢	・・・40cc
砂糖	・・・大さじ3
生姜の甘酢漬け	・・・適量
たくあん	・・・適量
きゅうり	・・・1/2本
大葉	・・・5枚
とびっこ	・・・適量
サーモンの刺身	・・・300g

- 1. すし飯** : 酢と砂糖をよく混ぜ、硬めに炊いた白米に少しずつ入れてしゃもじで切るように混ぜたら、冷ます。
たくあん : 細い拍子切り。
きゅうり : スライサーで縦に薄く切って、塩（分量外）一つまみをまぶして、10分程度置く。しんなりしたら、水気を切る。
サーモン : 柵の場合は、塩（分量外）小さじ1/2を切り身全体にまぶして、キッチンペーパーで全体を包み、さらにラップで包み、冷蔵庫で2時間程度置く。

- 2.** 押し寿司用木枠に、順番に敷き詰めていく。
すし飯はぎゅっとおさえて密度濃くする。

- ①すし飯1/3
- ②大葉、生姜の甘酢漬け、たくあん
- ③すし飯1/3
- ④きゅうり、とびっこ、サーモン1/2
- ⑤すし飯1/3
- ⑥サーモン1/2

最後に全体を上から押して、切り分ける。

※木枠がなければ牛乳パックを箱のようにしてラップを敷いて使う。

季節の話題

旬の話題 ～ 袴 ～

3月は卒業式シーズン。花束を持った制服姿の学生や、袴姿の大学生をよくみかけます。成人式の振り袖姿にならんで、卒業式の袴は、喜びにあふれ、見ていてこちらも嬉しい気持ちになります。

袴の歴史は古く、古墳時代（3世紀後半から7世紀頃）の埴輪はズボンのような袴姿があり、古事記や日本書紀にも袴の記述がありました。さらに、奈良時代の「布袴」が奈良県正倉院に保管されています。麻布製で、もんぺのようなズボンのような形でウエストに紐がついていて、新品なら現代にもありそうなカタチをしています。天平宝字8（764）年に信濃国安曇郡（現在の長野県）から貢納されたものです。

長い歴史のなかで、武士の礼服として着用された時代、江戸時代には女性の着用が禁止されたり、宮廷の高い身分の女性がはく時代、下着としての役割をしていた時代と、様々な変化をし、明治時代には現代のスタイルに通じる袴姿になりました。現代では日常的には着用することはありませんが、着物の優美さと、動きやすさを備えたものとして、卒業式などの定番として定着しています。

ロングスカートのような「行燈袴」と乗馬にまたがりやすい長いキュロットのような「馬乗り袴」（男袴）があり、卒業式に大学生が来ているのは、馬乗り袴です。

卒業式だけに目を向ければ女性の着物のように感じられますが、結婚式の男性の和装として、剣道の道着として男女共に身につけています。剣道の袴には「五倫」「五常」という儒教の教えが込められているといわれています。



知っ得？しっ得！

美肌への道
～ 今日からできるスキンケア ～

4月は季節の変わり目で、紫外線が強まり、気温が上昇し、肌にとって過酷な環境となります。夏に向けて肌の露出が増えるため、スキンケアの重要性がより高まります。

化粧品コーナーには日焼け止めが並び、「美肌」という言葉が目立つようになります。スキンケアは、肌の健康だけでなく心の健康にも大きな影響を与えるといわれています。

美肌への基本アプローチ ～食事・睡眠・運動～

食事

バランスの取れた栄養を取ることが美肌の基本！

- ・ビタミンC、E、A : 肌の修復と再生を促進
- ・オメガ3脂肪酸 : 肌の炎症を抑制
- ・亜鉛 : 肌細胞の新陳代謝をサポート

※野菜、果物、魚、ナッツ類を積極的に、加工食品や糖分の多い食品は控えめにするのがよさそう。

睡眠

質の良い睡眠は肌の再生に不可欠！

夜22時～深夜2時のゴールデンタイムに肌のターンオーバーは活発になります。

運動

有酸素運動は血行を促進し、肌のターンオーバーを正常化！

- ・まずは運動を習慣に。
- ・エスカレータを使わずに階段を使うなど、日常にあるところから。
- ・ウォーキングや、ストレッチなど、生活スタイルや好きなものから。
- ・1分でも2分でも、毎日やってみましょう。

紫外線対策

日焼け止めの使用や帽子、サングラスの着用など、日焼け対策は美肌の基本！

- ・紫外線は肌の老化を促進するやっかいもの。
- ・目から入った紫外線も肌に影響。

習慣化と個人に合った方法の発見

特別なことや嫌いなことは続かない！

- ・小さな目標から 例：毎日3分スキンケアの時間をつくる
- ・時間を決めてみる 例：お風呂上りのスキンケアなど、日常生活に組み込みやすい時間に設定。

メンタルケアで美肌を目指す

ストレスは美肌の敵！

- ・ストレス解消法を見つけてみましょう。瞑想やヨガなどでリラックスするのもおすすめ。

盲点はスマートフォン

交感神経の活性化、ブルーライト、睡眠ホルモンの減少、ホルモンバランスの乱れ、スマホに付いた雑菌、うつむき姿勢、などスマートフォンが及ぼす影響は様々あります。



最近の太田建設

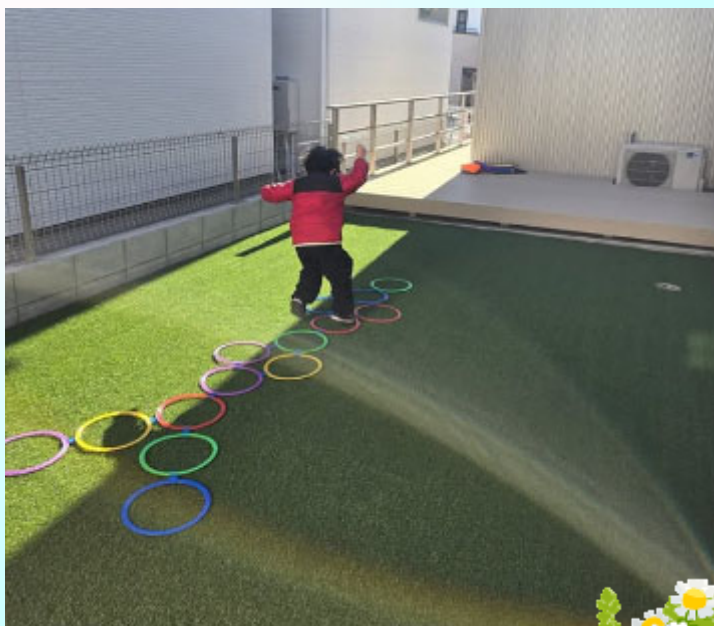
太田建設の動向、施工現場の状況などを紹介します。

Pick Up ! 庭のリフォーム ～ 時々によってスタイルを変える ～

庭のリフォーム、これが思いのほか楽しいものです。芝生の庭、砂利と鹿威しのある和風の庭、ガーデニング、家庭菜園が楽しめる庭、木々を多く植えた庭、駐車スペースや物置を設置したり、バスケットボードの設置やトレーニングスペースにしたり、趣味のスペースにしたり、住む方によって用途は様々です。

写真左は、庭の一部を駐車場スペースとしてコンクリートを敷き、物置と自転車置き場（右側奥）を設置。写真右は、もともと土と石と樹木の庭を人工芝にし、住居周りにウッドデッキを設置。子供が安心して遊べるスペースにしました。

子供の成長とともに、あるいは気分転換もかねて、ご家庭の状況に応じて、数年単位で庭の用途や目的を変えていくという選択肢があってもいいのではないのでしょうか。ご自分でできるところから取りかかって、大掛かりなものはプロに頼む、というDIY的な楽しみ方もあります。



3月19日は雷に霰に雹に雪に大雨と、まさに春の嵐のような天気でした。桜も開花の準備をしていただろうに、驚いたことでしょう。

嵐は天気だけでなく、世界情勢や日本国内の現状、当社をとりまく建築業界の現状、一個人をみても、安定・安心の状況とはいえないと、強く感じています。急に変わったわけではなく、不安要素が、方々から生じて、解消できないまま増えているようなそんな印象です。

日本は特に、自然災害が多いため、被災して衣食住さえも脅かされている方が現在もいらっしゃる、そして被災する可能性は誰にでもあります。

衣食住の一端を担う者として何ができるか、常に考えていきたいと、新年度を迎えるにあたり、改めて決意をする次第です。

この便りが届くころは、桜が満開。4月に入学、入社する方、新たな道を歩む方に、エールを送りたいです。



代表取締役社長
太田 亨